

**平成30年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（建築）】**

専門論文試験課題

<課題>

宮崎県では、庁舎、研究施設、病院、美術館、図書館、劇場、スポーツ施設、公営住宅、高等学校や支援学校などの教育施設等、様々な公共建築物について建設や改修などの整備を行っています。

特にスポーツ施設については、2026年に本県で開催予定の国民体育大会に向け、昭和40年代に整備し、老朽化した陸上競技場、体育館及び水泳場の3施設を主要体育施設と位置付け、新たに整備することとしています。

そこで、上記の主要体育施設のうち1～3施設を選定し、公共建築物として具備すべき機能を踏まえた施設整備について、あなたの考えを述べなさい。

なお、それぞれの施設は、下記のとおりとする

施設名	競技施設の構成	観客席数
陸上競技場	主競技場 約 42,000 m ² (400mトラック×9レーン、屋根付観客席) 補助競技場 約 21,000 m ² 投てき練習場 約 7,000 m ²	15,000～20,000 席
体育館	メインアリーナ 約 4,000 m ² (バスケットコート4面分、観客席) サブアリーナ 約 1,000 m ²	2,500～3,000 席
屋内水泳場	競泳プール (50m×25m、10レーン、水球競技兼用、観客席) 補助プール (25m×13m)	2,000～2,500 席